

授業科目	統計学	単位	1	時間	30	履修時期	2年次 1学期
設定理由	看護の集団に対して健康上の問題の発見及び看護実践の評価を行うためには情報を科学的に分析する能力が必要である。統計学と情報処理技法を通してその力を養う。						
学習目標	統計学の基礎知識を学び、統計的な見方を身につける。						
授業内容 (講義ごとの内容)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 統計学入門 2. 度数分布表とヒストグラム 3. 基本統計量 4. 母平均と母比率の区間推定 5. 対応のない場合の平均値の差の検定① 6. 対応のない場合の平均値の差の検定② 7. 対応のある場合の平均値の差の検定① 8. 対応のある場合の平均値の差の検定② 9. カイ2乗検定 (適合度①) 10. カイ2乗検定 (適合度②) 11. カイ2乗検定 (独立性①) 12. カイ2乗検定 (独立性②) 13. 相関関係 (散布図・相関係数・回帰方程式) 14. 総復習とまとめ 15. 試験 					担当者 (時間)	
						非常勤講師 (30)	
評価	筆記試験、レポート						
テキスト	統計学入門 第7版 杉田 暉道、朽久保 修 医学書院						
備考	電卓・パソコン (情報科学室) を使用する。						

授業科目	論文作成技法	単位	1	時間	15	履修時期	2年次 1学期
設定理由	専門職として。看護を他者に伝えるために論理学で学んだ論理的思考に基づき、文章化する技術を身につける必要がある。そのため、1つ1つの言葉を吟味しながら使い、要点を明確にする力、道筋を立てて文章全体に一貫性を持たせる力などを補う。						
学習目標	論理的思考に基づいた論文作成能力を養う。						
授業内容（講義ごとの内容）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文章を書くという行為を俯瞰して捉える 2. 論理的思考について（1）新聞の投書から 3. 論理的思考について（2）意見文を書くための方法 4. 論文作成演習（1）自分の意見を述べる 5. 問いを立てる方法 6. 問いを吟味する方法 7. 論文作成演習（2）自分の問いを解決する 8. 試験 					担当者（時間）	
						非常勤講師（30）	
評価	レポート試験（詳細は講義時に説明）						
テキスト	講師作成資料						
備考	課題レポートあり						

授業科目	教育学	単位	1	時間	30	履修時期	2年次 2学期
設定理由	看護と教育は、人間を直接の対象とすることと、人間の可能性を引き出すという共通点を持っている。看護における教育活動、及び自己の生涯学習の基礎として、教育の目的や方法、評価、諸問題について学ぶ。						
学習目標	望ましい人間形成の在り方、人間の可能性を引き出すための教育の意義・方法を理解し、看護における教育的活動に応用できる能力を養う。						
授業内容 (講義ことの内容)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育学とは 2. 教育の本質 3. 自然的発達からみた教育「産・育」 4. 自然的発達からみた教育「訓」「教」 5. 発達段階 自然的発達と社会的、文化的発達① 6. 発達段階 自然的発達と社会的、文化的発達② 7. プレゼンテーションについて① 8. プレゼンテーションについて② 9. 発達によって獲得されるもの 「頭が良い」とはどういうことか？ 10. 発達によって獲得されるもの 社会的、文化的発達と人間的発達 11. 家庭教育、学校教育、社会教育① 12. 家庭教育、学校教育、社会教育② 13. プレゼンテーション 14. プレゼンテーション 15. 課題学習／試験 					担当者（時間）	
						非常勤講師（30）	
評価	筆記試験 発表（詳細は講義時に説明する）						
テキスト	講師作成資料						
備考							

授業科目	文学	単位	1	時間	15	履修時期	2年次 2学期
設定理由	自己の感性を高める創造力を養うことで、看護の対象である人間の理解の幅を広げる。						
学習目標	自己の感性を高め、創造力を養う。 書く・話す・聞く・読むことを通してあるがままに自己表現する。						
授業内容 (講義ごとの内容)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 物語を想像する 2. 物語を解析するための方略を使う 3. 言葉の力に着目する (短歌) 4. 言葉の力に着目する (非文学) 5. 物語の文法について学ぶ (1) 昔話を題材として 6. 物語の文法について学ぶ (2) 物語遊びを題材として 7. 物語作成演習 8. 試験 					担当者 (時間)	
						非常勤講師 (15)	
評価	レポート試験 (詳細は講義時に説明)						
テキスト	講師作成資料						
備考							

授業科目	社会学	単位	1	時間	15	履修時期	2年次 1学期
設定理由	社会的存在としての人間を理解する。日常生活のなかで「あたりまえ」だと思っていることは、ほんとうにそうなのか、この授業を通じて新たな視点を身につける。						
学習目標	社会的な存在としての人間の意義と行動を理解する。						
授業内容 (講義ごとの内容)	1. 人間の集合体としての社会 2. あたりまえってなんだろう？ 3. 身体を社会学する 1 4. 身体を社会学する 2 5. 感情を社会学する 6. ジェンダーという視点 7. 社会学的視点 8. 試験					担当者（時間） 非常勤講師（15）	
評価	筆記試験 90%・平常点 10%						
テキスト	講師作成資料						
備考	参考図書として、いずれも医療の問題と重なりあう点が多く、また読み物としてもおもしろい本を挙げました。看護師を目指す皆さんにはぜひ読んでほしい本です。事前に読むようにしてください。なお、授業内容については、必要に応じて変更する場合があります。 中島さおり著 『パリの女は産んでいる』 ポプラ社、2005年 渡辺一史著 『こんな夜更けにバナナかよ』 北海道新聞社、2003年 講談社ノンフィクション賞受賞 大野更紗著 『困っているひと』 ポプラ社、2010年 A.R.ホックシールド著、石川准ほか訳『管理される心』世界思想社、2000年						

授業科目	医療英語	単位	1	時間	15	履修時期	3年次 1学期
設定理由	国際社会に対応できる英語力を養う						
学習目標	医療現場における日常英会話力を身につける						
授業内容 (講義ごとの内容)	1 外来問診票、初診患者への対応、個人に関する一般情報、患者さんの話を聞き取るためのヒント 2 バイタルサイン測定や数値の読み方、身体検査時の患者への指示等を英語で発音 3 症状・痛み・期間・既往歴・薬等の患者への質問や指示などを英語で発音 4 患者への賞状に関する質問や検査時の指示などを英語で発音 5 病院で患者との会話を英語で発音 6 患者さんへ院内の案内などを英語で発音 7 医療に関する単語の発音方法、症状や部位、患者への指示など 8 試験						担当者(時間)
							非常勤講師(15)
評価	筆記試験						
テキスト	現場ですぐに役に立つ！実践メディカル英会話 (メディカ出版) 山田千夏、山田貞子						
備考							